北海道高等学校文化連盟第21回全道高等学校英語弁論大会コロナ対策要項

１　対策趣旨

新型コロナウイルス感染症への対策を講じ、施設内での感染および高校間での感染に対するできる限りの防対策をとるものとする。

２　留意事項

新型コロナウイルス感染症対策に関係する通知や関係加盟団体などのガイドラインなどを参照・確認するなどして、新型コロナウイルス感染症などに係る感染およびその拡大のリスクを可能な限り低減させる措置を講じ、出場生徒・顧問・当番校教員の健康・安全を第一に考慮した運営に努める

３　新型コロナウイルス感染症対策に関係する通知など

令和２年９月３日付け「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル～『学校の新しい生活様式』～(2020.9.3 Ver.4)」文部科学省

ア　p.33-.40：第２章　学校における基本的な新型コロナウイルス感染症対策について、３．集団感染のリスクへの対応

イ　p.48-p.49：第３章　具体的な活動場面ごとの感染症予防対策について、２．部活動

４　会場（千歳市民文化センター）使用上の基本ルール

(1) 手指消毒、こまめに手洗いをすること
(2) マスクの着用をすること
(3) 入場する全員の氏名・連絡先（電話番号等）の名簿を提出すること
(4) ソーシャル・ディスタンス（対人距離）を１～２メートル程度確保すること
(5) 入場者数の制限を確認すること
(6) 大声での会話・歌唱等を控えること。また、呼吸の激しくなる舞踊・運動等も控えること
(7) １時間に１回、５～10分程度の間、会場の換気をすること
(8) 使用後の机・椅子・備品等の消毒をすること
(9) 次に該当する方には、会場利用の自粛をお願いすること。
　・入場前の検温で、発熱がある方
　・体調不良の方（咳・倦怠感のある方）
　・過去２週間以内に感染拡大している地域や国を訪問した方

５　大会前準備

(1) 参加同意書

参加校の顧問は別紙「参加同意書」を当日に受付に提出

(2) 検温等の健康管理：出場生徒

ア　検温確認表にある項目について大会１週間前から自宅での検温や健康状態等をメモし、顧問は入場前に出場生徒の検温や健康状態等の結果を検温確認表に記入してあるかを確認した上で参加同意書とともに受付時に提出

イ　大会当日までの１週間において、次のいずれかの症状がある場合は、医師に相談し、その判断をメモ（相談した日時・医師名（病院やクリニックの名称含む）及び相談の内容と医師のコメント・判断内容）

37.5℃以上の発熱、咳、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、鼻汁・鼻閉、味覚・嗅覚障害、眼の痛みや結膜の充血、頭痛、（発熱による）関節痛、下痢、嘔気・嘔吐の症状など

ウ　行動歴をメモ（大会当日までの１週間分）

（記録例）12月10日（木）：学校帰りに、セブンイレブン〇〇店で買い物
12月11日（金）：学校帰りに祖父母宅を訪問、家族で外食（店名）
12月12日（土）：ＪＲを利用して札幌へ買い物（店名）

※イ、ウのメモは大会後に感染者が出現した場合の感染経路追跡のためであり、当日の提出は求めない。

(3) 感染予防用品

ア　非接触型体温計
イ　消毒液
ウ　ハンドソープ
エ　非常時用マスク
オ　ビニール手袋
カ　フェイスシールド
キ　除菌シート

当番校において準備
※発表の際には、フェイスシールド着用とします。当番校でも用意しますが発表者自身のフェイスシールド持参も可。

ク　マスク：大会当日までに各学校で用意（着用がない場合は入場不可）

6　大会当日：12 月 13 日（日）

(1) 移動

貸切バスを利用する場合、マスクを着用し、会話を抑制、車内の消毒を徹底し、席に余裕がある場合は、出来るだけ間隔を確保する。外気取り入れを確保し、１時間に１回程度の停車時間を設定し、新鮮な空気の入れ替えをする。

その他の移動手段を用いる場合も、バス利用時に準じ、感染症対策を行うこと。

(2) 入場制限

ア　出場生徒・顧問・当番校事務局（必要最小限の人員）・審査員のみ入場可。保護者や高校生等の一般観客の入場は不可（当番校教員数・物資・予算・会場などの観点から、一般観客を入場させる場合の感染症拡大防止対策を実施することは困難）

イ　当番校教員が受付において検温確認表の点検により入場制限を実施

ウ　出場生徒・顧問・当番校教員において、次に該当する場合は入場禁止

(ｱ) 新型コロナウイルス感染症の陽性と判明した者との濃厚接触がある者

(ｲ) 同居家族や身近な知人の感染が疑われる者

(ｳ) 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域等への渡航及び当該国・地域の在住者との濃厚接触がある者

(ｴ) 医師に相談し参加不可と判断を受けている者

(ｵ) 検温確認表（備考欄を含め）において次のような症状がある者

37.5℃以上の発熱、咳、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、鼻汁・鼻閉、味覚・嗅覚障害、眼の痛みや結膜の充血、頭痛、（発熱による）関節痛、下痢、嘔気・嘔吐の症状など

(ｶ) 大会当日「入口」において非接触型体温計による検温を受け、37．5℃以上ならば入場を禁止

(3) アルコール消毒

ア　出入り口での手指：顧問・出場生徒・当番校教員の全員

イ　生徒の手に触れて使用する共有の物品や部分：当番校教員（定期的な実施）
席は指定席とし、使用後は消毒スプレーを使用し除菌する。

ウ　施設の共用部分：当番校教員（定期的な実施）
トイレ・出入り口・ドアノブ、手すり等

(4) 物品利用について

ア　椅子等は、共用しないこと

イ　その他の共有物品の移動などでは、除菌シート等を使用のこと

(5) 換気

発表中を除き、会議室の扉を開放し、窓は、発表者の入れ換え時に開放

(6) 励行所作

ア　咳エチケット・マスク着用・手洗いの徹底

イ　最低 1m 以上の身体的距離をとること（ソーシャルディスタンス・社会的距離の確保）

ウ　会話の抑制

(7) その他

(ｱ) 大会議室前のトイレは使用可能

(ｲ) 出場生徒・顧問は別紙「実施要領」にもとづき行動

(ｳ) 館内での飲食は、大会議室のみに制限

(ｴ) 飲み物は出場生徒・顧問において準備（コップやペットボトルなどの共用は不可）

(ｵ) 感染が疑われる者が発生した場合は、速やかに隔離し、医療機関及び保健所へ連絡し指示により対応

(8) 当番校事務局

当番校教員・審査員が控え室として次のルールで小会議室を使用

① 手指消毒、マスクを着用すること

② 対面を避け、同一方向を向くこと

③ 最低 1m 以上の身体的距離をとること（ソーシャルディスタンス・社会的距離の確保）

④ 対面が避けられない場合には 2m 以上の距離を確保

⑤ 無用な会話は控えること

⑥ 定期的な換気（窓・扉の開放、換気扇・送風機の稼動）と備品の消毒を実施すること

⑦ 昼食の際は、大会議室または小会議室で当番校で用意した個別の弁当をとること

⑧ 飲み物は当番校で用意した個別の飲料をとること（コップやペットボトルなどの共用は不可）

7　大会後

個人情報の保護の観点に立ちつつ、参加者名簿は当番校と顧問において、行動歴（及び医師に相談した場合はそのメモ）は個々の出場生徒において、１ヶ月を目処に保管。なお、参加者名簿・行動歴（及び医師に相談した場合はそのメモ）に記載の情報は、必要に応じて保健所等の公的機関に提供

8　添付資料

(1) 千歳市民文化センター見取図

(2)《ご利用される皆様へ》千歳市民文化センター

(3) 参加同意書・検温・健康状態確認表・行動歴覚え書き（当日、当番校へ提出）

【提出先】保護者から顧問へ（　　月　　日まで）　顧問から当日受付へ

参加同意書

所 属 校：……

校 長 名：……様

私(参加生徒)は、令和２年度北海道高等学校文化連盟第 21 回全道高等学校英語弁論大会に参加するに当たり、健康上の問題はありません。同大会の実施要領(コロナ対策要項含む)にしたがい同大会に参加します。

令和２年(2020 年)……月……日

参加生徒氏名（署名）……

所　属　校　　……

私(保護者)は、上の者(参加生徒)が令和２年度北海道高等学校文化連盟第 21 回全道高等学校英語弁論大会に参加する事に同意します。

令和２年(2020 年)……月……日

保 護 者 名（署名）……　　印

【提出先】保護者から顧問へ（　　月　　日まで）　顧問から当日受付へ

参加同意書

所 属 校：……

校 長 名：……様

私(参加生徒)は、令和２年度北海道高等学校文化連盟第 21 回全道高等学校英語弁論大会に参加するに当たり、健康上の問題はありません。同大会の実施要領(コロナ対策要項含む)にしたがい同大会に参加します。

令和２年(2020 年)……月……日

参加生徒氏名（署名）……

所　属　校　　……

私(保護者)は、上の者(参加生徒)が令和２年度北海道高等学校文化連盟第 21 回全道高等学校英語弁論大会に参加する事に同意します。

令和２年(2020 年)……月……日

保 護 者 名（署名）……　　印